

令和8年特自検啓発ポスターのモデルに AIモデル「九段下 愛」を起用



令和8年の特定自主検査啓発年間ポスターでは、建荷協として初めて AIモデル「九段下 愛（くだんした あい）」を採用しました。

AI技術の進展により、人物モデルを生成できる時代となり、広報の分野でもその活用が広がっています。今回の取り組みは、従来の写真撮影や肖像利用の制約を超え、協会専属のオリジナルモデルとして、ポスター、動画、講習資料など幅広い場面で自由に活用できることが大きな特長です。

AIモデルの採用には、「安全を伝える存在として、時代に合わせた新しい表現を」という思いが込められています。

九段下 愛は、若い世代にも親しみやすく、清楚で誠実な印象を持つキャラクターとして誕生しました。「技術が進化しても、安全の基本は変わらない」——その普遍のメッセージを未来へ届ける新しい広報の担い手として、今後さらに活躍の場を広げていきます。

【九段下 愛のプロフィール】

建設荷役車両安全技術協会の PR モデルとして誕生。清楚で誠実な印象を大切に、AIによって生成された専属モデルです。髪型や服装など細部の調整を重ね、協会の理念にふさわしい姿を追求しました。ポスターや動画など、多様な広報活動で活躍しています。

• プレゼント応募方法

AI生成サイン色紙を 抽選で3名様にプレゼント!

*顔写真・動画付き *色紙データもプレゼント
*この色紙データは、当選者固有の唯一無二のデータです。

- ご希望の方は、建荷協HPの会員ページより「AI生成サイン色紙プレゼント」にアクセスして、必要事項を記入の上送信してください。
(建荷協HP: <https://www.sacl.or.jp>)
- 回答期限は、令和8年2月13日(金)です。当選発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。



※モデルは合成したものです。